

需要回復へ治安状況など確認 イスタンブールで海外旅行推進委員会を開催

今回のイスタンブールでの海外旅行推進委員会は、日本からトルコを訪れる旅行者数が2016年以降低迷を続けていることから、訪トルコ旅行需要の回復に向けて、トルコ文化・観光省の要請により駐日トルコ大使館の協力を得て実現したものです。

海外旅行推進委員会の委員長を務める菊間潤吾JATA副会長をはじめ同委員会から11人が参加し、ターキッシュエアラインズ本社やイスタンブール県知事庁舎を訪れたほか、トルコ旅行業協会との昼食会やトルコ文化・観光省副大臣との夕食会などにも出席しました。

また、治安状況や安全対策などの確認を中心にイスタンブール市内の視察やボスポ



イスタンブール県知事庁舎での現地側関係者との会合

ス海峡クルーズ、地下鉄と路面電車の体験乗車、地下宮殿グランドバザールの見学、今年10月に開港が予定されている新空港の視察なども行っています。

さらに、カッパドキアとイズミールの2班に分かれて、現地踏査も実施。現地での大規模関係者との昼食会やイズミール商工会議所会頭との意見交換会などを通じて、現地の最新情報も収集しました。

関空路線の再開に大きな期待

菊間副会長はターキッシュエアラインズ本



菊間 JATA 副会長（左）とイスタンブール県のシャーヒン知事



警察官の配置など警備が強化されたグラントバザールの入場門



今年10月に開港が予定されている新空港も視察



イズミールを視察する海外旅行推進委員会の委員ら



カッパドキアで現地テレビの取材に応じる志村格 JATA 理事長

社での意見交換会で、JATAによる「欧州の美しい街道20選」でイズミールのオリブ街道が選定されたことに言及し、「この街道の商品化に向けた現地の視察を行い、近年中にトルコへの日本人旅行者数を2012年の実績である20万人に復活させたい」と表明。ターキッシュエアラインズ側が「関西空港への路線再開や羽田空港への就航も目指しており、旅行業界の皆様のお力をお借りしたい」と要請したのに対し、菊間副会長は「関空路線の再開はわれわれの最大の希望であり、日本へのインバウンド拡大も見込めるので、早期に実現してほしい」と応じ、「JATAにとっても数年来の課題である羽田空港への就航も期待している」と語りました。

イスタンブール県知事との懇談では、ヴァシフ・シャーヒン知事が「トルコは日本にとって最大の親国であり、ツーリズム拡大のためにできることは何でも協力する」と発言。「イスタンブールは、パリやロンドン、東京と同じくらい安

全なので、皆さんと協力して日本人旅行者需要の回復を実現したい」と意欲を示しています。

現地当局からテロ対策について説明

イスタンブール県知事庁舎では、治安担当の副知事2人と警察幹部ら10人によるイスタンブールでのテロ対策についての説明もありました。

説明によると、イスタンブール当局は現在、(1)外国人旅行者を扱う旅行会社やトルコ旅行業協会との緊密な情報交換、(2)カッパドキアなどの地方知事との情報交換、(3)22カ所あるグラントバザールの入場門それぞれにセキュリティの警察官配置とバザール内での警察官巡回、24時間監視カメラでの治安維持など警備の「見える化」の強化、(4)私服の警察官・治安維持関係者の大幅増強による「見えない警備」の強化、(5)イスタンブール全体で700台の警察車両を配備、監視カメラによる警備システムを構築し、通報時には最も近い部署・パトロール車両が対応などの治安維持テロ対策の具体的な取り組みを実施しています。

菊間副会長は、治安当局による努力に謝意を伝え、フランスベルギーでのテロ事件後には、日本人旅行者の需要回復が世界へ向けての最大のアピールと評価されたことに言及し、「トルコについても今年日本人旅行者数10万人を目指したい」と考えを示しました。

JATA 地方支部各地で賀詞交歓会 海外旅行「本格復活」へ意気込み

2017年の年間日本人出国者数が1800万人に迫る勢いとなったのを受けて、新たな年明けを迎えた先月、JATA 各地方支部では海外旅行の「本格復活」を目指して賀詞交歓会が相次いで開催されました。

連団体や業界関係者らが「西郷どん」を追い風に九州各地への集客に努めることを誓い合いました。

仙台空港

成田空港の膝元である千葉県地区委員会の賀詞交歓会には森田健作知事が駆けつけて、「浦安・幕張だけでなくインバウンドの流れを県内各地に拡大しよう」と呼びかけ、双方向交流の加速へ意欲を表明。成田空港ではバスポート取得応援キャンペーンも展開されており、千葉県地区委員会としては「成田から若者を海外へ」という機運を盛り上げていきます。

年明けからNHK大河ドラマ「西郷どん」の放映が始まり、鹿児島県をはじめ九州全域への誘客増に向けて意欲が高まる九州支部では、ホテルオークラ福岡に総勢480人を集めて、賀詞交歓会を盛大に開催。国土交通省九州運輸局の加賀至局長をはじめ、駐福岡の各国総領事、観光関